

# 『新型コロナウイルス感染症防止対策』

北海道が示す「イベント開催制限について」、「業種別ガイドライン」に基づき、以下の感染対策を実施する。

なお、当感染対策は、今後まん延防止等重点措置が発出されても 2022 北海道ホルスタインナショナルショウを開催でき得る内容としている。

## 1. 参加者への周知事項等について

- (1) 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせ。
  - ① 10 日以内に新型コロナウイルスに感染した者
  - ② 濃厚接触者と判定された後、外出自粛期間を経過していない者
  - ③ 体調がよくない者(例：37.5 度以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある者)
- (2) マスクを持参し正しく着用すること
- (3) アルコール消毒液などによるこまめな手指消毒を実施すること
- (4) 他の参加者、関係スタッフ等との身体的距離を確保すること
- (5) 大声を自粛すること
- (6) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、指示に従うこと

※ 出品者本人及び同居する家族等が陽性者・濃厚接触者となり外出自粛期間を経過していない場合は参加を見合わせていただくことになるが、出品予定牛については他の参加者に委託し出場することは可能とする。

## 2. 敷地内入場時の対応等について

- (1) 入場する全ての者に対し、以下により健康状態の確認や消毒等を実施する。
  - ① 出入口付近に受付を設け、体温測定・手指消毒・健康チェックシートの提出を求める。
    - ※ 体温が 37.5 度以上ある場合、入場を拒否するなどその対応は主催者の指示に従うこととする。
  - ② 2 回以上のワクチン接種証明書(写し可) もしくは発行 1 週間以内の陰性証明書の提示を求める。(小学生以下は除く)
    - なお、ワクチン未接種者で PCR 等陰性証明書を持参していない者は、主催者が用意する抗原検査キットにて検査を実施する。(検査受付、検査結果判明まで入場に時間を要することを理解願います)

- (2) ただし、**宿泊を伴わない出品牛運搬のドライバーについてのみ、上記(1)①の健康チェックシート、②の提示は求めないものとする。**

### 3. 手指消毒及び衛生管理等の徹底について

場内（繫留牛舎・洗面所等）の要所に手指消毒液を設置し、場内はマスク着用とする。審査場への入退場も入口にて手指消毒を行う。

飲食については、感染症防止に十分な配慮を行い、**大人数**は控える。

4. 繫留牛舎は、個人あるいは各 JA をブロックとし、各ブロック間は必要な空間を設けて人の密を避ける。

5. テントの設置は従来同様許可するが、テント内・周辺では距離の確保と換気に留意する。

6. 待機場は、出品牛 1 頭に対し同行者は最少人数とする。

7. リードマンのマスク着用は、審査場のリング内については任意とする。

8. 審査場の窓を定期的にかけるなど換気に留意する。また、高頻度接触部分（ドアノブ、蛇口など）やトイレなど定期的に消毒を実施する。

9. 会場内の各要所に感染症予防のポスターを掲示し、必要に応じ場内放送による呼びかけを行う。

10. 『新型コロナウイルス感染症防止対策』及び『健康チェックシート』は、当組合ホームページに掲載する。